

<研究名称>

三検出器型スペクト装置を用いる全自動非採血  $^{123}\text{I}$  - IMP 脳血流定量法の開発

<実施責任者>

麻酔科 小林 巖

<研究期間>

倫理委員会承認後

<研究の目的・意義>

本研究は、動脈及び静脈採血を施行することなく、三検出器型シングフォトンエミッション断層画像装置および放射性薬剤  $^{123}\text{I}$  - IMP を用いて得られた脳血流 SPECT 画像及び投与時の2次元継時的画像を用いて、再現性、繰り返し性、および測定精度に優れた全自動の定量法を開発し、診断精度向上を目指すものである。

<実施内容（方法）・危険性（副作用）等>

持続動脈採血は左腕とし、 $^{123}\text{I}$  - IMP 投与後 RI - angiography 脳血流 SPECT 画像は、ファンビームコリメータを装着した三検出器型 SPECT 装置を用いて分布データを得る。

<倫理上問題になると考えられる事項、及びその他特記すべき事項>

なし

<インフォームド・コンセントのための説明・同意に関すること>

GCP、ヘルシンキ宣言、臨床研究に関する指針に準拠する。

<実施の責任者及び実施にかかわる者の氏名、役職、職名>

実施責任者 麻酔科（医療技術部長） 小林 巖

実施担当者 核医学検査室 岡林 篤弘、荻野 真博

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ  
〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 麻酔科 小林 巖

TEL 0166-22-8111

FAX 0166-24-4648